

中学生 塾内テスト () は中1～中2 外部もぎテスト・Vもぎ 結果の見方

テストの結果（偏差値）は上下します。悪いときの偏差値を見るのではなく、よいときの偏差値を見て学校を選択しましょう。

「まぐれ」はあり得ません。一回でもよい偏差値がとれたということは、その偏差値をとれる実力がついてきたという証拠です。ですから、中3生は8月以降の模擬テストの一番よい時の結果を見て行動してください。そして、以下の4ランクからそれぞれ複数校を候補にあげて、見学してくださいね。

- ① 挑戦校・希望校・自分のぜひ行きたい学校
- ② 実力相応校・・・自分の偏差値ぐらいの学校
- ③ すべり止め校・・・自分の偏差値マイナス0～5の学校

S判定・A判定は (90%以上、80%)

すべり止めにする学校です。もっと上の学校を目指してください。
そして今以上になぜその答えになるのか、なぜなぜ？にこだわってください。

B判定は (60%)

今のままやっていたら充分合格します。今のことを続けましょう。
そして今以上になぜその答えになるのか、なぜなぜ？にこだわってください。

C判定は (40%)

少しがんばれば大丈夫です。合格します。あきらめるのはもったいないです。
がんばるとは、なぜその答えになるかこだわる、授業中におぼえる、テスト前2週間は寝る時間をけずってでも勉強することです。やってみなはれ。

D判定は (20%)

すごくがんばれば大丈夫です。合格します。あきらめるのはまだまだ早いです。
がんばるとは、なぜその答えになるかこだわる、授業中におぼえる、テスト前2週間は寝る時間をけずってでも勉強することです。また、心が変われば成

績が上がります。人のために何かしてあげられる人間になりましょう。たとえば、ゴミを拾うとか、自分の好きな人が自分の次にトイレに入ってもかまわないくらいトイレットペーパーで拭いてきれいにしてあげるとか、お家のお手伝いをするとかです。やってみましょう。

E判定は（10%以下）

人間変われば合格します。

人間が変わるとは授業中におぼえる、テスト前2週間は寝る時間をけずってでも勉強する、なぜその答えになるのか、こだわることです。そして、心が変われば成績が上がります。心が変わるとは人のために何かしてあげられる人間になることです。たとえば、ゴミを拾うとか、自分の好きな人が自分の次にトイレに入ってもかまわないくらいトイレットペーパーで拭いてきれいにしてあげるとか、お家のお手伝いをするとかです。必ずやってください。

中3の12月以降でE判定の場合、個別に相談しましょう。

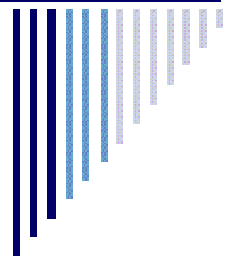
判定不能は。。。。

ごめんなさい。あきらめてください。

合格者グラフの見方

少しでも合格者のところに自分の成績がひっかかっていたら、それは合格する可能性があるということです。おめでとうございます！！

小学生 塾内テスト 結果の見方



小学生のテスト結果で出てきた偏差値は、高校受験をするとしたらこのぐらいの偏差値。。。と考えてください。

ただし、このテストでは偏差値は少し低めに出ますので、出てきた偏差値に+3ぐらいした数字が今の実力だとお考えください。